



♪ ポリフォニーから学ぶ ピアノ演奏の基礎 バッハ シンフォニア・平均律からロマン派へ

第2回
全2回

今回、第2回目は **ピアノ演奏の基礎**となる‘**ポリフォニー音楽**’の代表的作品
J.S.バッハの**インヴェンション・シンフォニア・平均律**と、**ロマン派の小品**を題材として取り上げ、
演奏を交えながら、わかりやすく解説していただきます。

ピアノ演奏にあたって基本的なこと・・・それは、**ピアノを美しく響かせること、感情を素直に表現すること**です。

様々な考え方がありますが、

音楽における美しさの一つが‘**調和したハーモニーの響き**’であることは疑う余地がないでしょう。

いかにして**美しい響きを感じ、聴き取る耳を育てるか**・・・

インヴェンション・シンフォニアをしっかりと学習することにより、応用力につながる基礎力をつけることができます。

1) 滑らかなレガート

・ 響きを保つ・・・歌こそレガートの基本

・ 音と音の間を歌う感覚の必要性

・ 奏法について・・・レガート奏法の鍵は、手のひらの中の屈筋

2) レガートとノンレガート・・・奏法の基本は同じ

3) 自然なルバート・・・波が立たなければ船は揺れない

4) 音楽（演奏）を豊かにするペダリング

《参考曲目》 ・ J.S.バッハ「インヴェンション」第3番BWV 774、第7番BWV 778、第10番BWV 781、第11番BWV 782
・ 「シンフォニア」第13番BWV 799
・ 「平均律クラヴィア曲集第1巻」より 第12番BWV 857
・ メンデルスゾーン「無言歌集」より 甘い思い出 Op. 19-1 ほか

講師：吉永 哲道 (よしながてつみち) 先生

1978年愛知県生まれ。4歳よりピアノを始め、ヤマハマスタークラス及び名古屋市立菊里高等音楽学校音楽科を経て、1998年9月よりモスクワ国立音楽院へ留学。声楽伴奏法や室内楽も修め、2005年5月、同音楽院本科を卒業。成績優秀者として選拔され、モスクワ音楽院大ホールにて行われた卒業演奏会に出演。2008年10月、同音楽院大学院課程を修了。これまでに、故・ヴェラ・ゴルノスタエヴァ、ピョートル・グニャス・ダリヤ・ペトロワ、マクシム・フィリッポフ、マルガリータ・クラフチェンコ、ニーナ・コーガン、江口文子、浦壁信二、國谷尊之、内藤江美、田中須美子、大野真嗣の各氏に師事。音楽院在学中、ロシア、リトアニア、イタリア各地でソロ出演やオーケストラとの共演を重ねる。2008年2月、第一回ショスタコーヴィチ国際室内楽・ピアノデュオコンクールにピアノトリオで出演し、ディプロマを受賞。また同年11月、第14回アンドラ国際ピアノコンクールにて第5位及び特別賞(スペイン人作曲家作品最優秀演奏賞)を受賞。現在、名古屋の宗次ホールに於ける定期的なリサイタルをはじめとして各地で演奏を行い、常葉大学短期大学部音楽科非常勤講師、ヤマハマスタークラス講師として後進の指導にもあたっている。愛知ロシア音楽研究会会員。

日時：2016年 10月19日(水) 10:00～12:30

会場：カワイ名古屋 2F コンサートサロン「ブルー」

聴講料： カワイ音楽研究会 ￥2,500

会員（カワイスコアメンバー・PTNA・JPTA・ショパン協会・Miyoshi Net・ギロック協会） ￥3,000

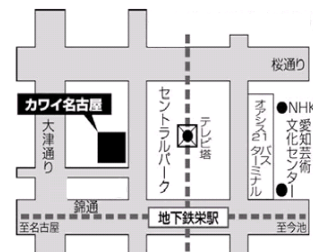
一般 ￥3,500

学生（小・中・高・大学生） ￥1,000

お問い合わせ・お申し込みは・・・

カワイ名古屋 Tel 052-962-3939 Fax 052-972-6427

〒460-0003 名古屋市中区錦3-15-15 CTV錦ビル1F・2F



地下鉄名城線・東山線「栄」駅 3番出口より、進行方向に徒歩1分
左手のビルです。(セントラルパーク10A出口目の前)

2016年10月19日(水) 10:00～12:30 吉永哲道 ピアノレクチャー2016 お申込み書

【〇をつけてください】(会員の方は当日、会場受付にて会員証をご提示ください)

学生 / カワイ講師/音研会 / 会員(カワイスコアメンバー・PTNA・JPTA・ショパン協会・Miyoshi Net・ギロック協会) / 一般

お名前

お電話番号 Fax番号

〒

ご住所